

施策評価シート (評価対象年度：平成30年度)

1. 基本的事項

① 施策名〔施策小〕	公正で適正な行政の確保 (総合計画体系外)	② 施策番号	0301
③ まちづくりの方向〔政策(章)〕	—		
④ 基本施策〔施策大(節)〕	—		
⑤ 基本的方向〔施策中〕	—		
⑥ 担当部名 総合事務局	⑦ 担当課名 総合事務局		

2. 施策の現状把握

[1] 施策の対象・意図

① 施策の対象(誰、何に対して施策を実施するのか)	市の全部局、財務執行処理
② 意図(対象をどのような状態にしたいのか。何を狙っているのか)	市の行財政の適正性、効率性、妥当性を高め健全な行財政運営を行う。
③ 環境(この施策を取り巻く状況はどのような状態なのか、また、国や府の動きはどのような状態で、今後どのように変化していくと考えられるか)	令和2年4月1日(一部は平成30年4月1日)地方自治法等の一部を改正する法律が施行されることに伴い、監査制度の充実強化、各地方公共団体による監査基準の策定が進んでいる。

[2] 施策指標及び推移

施策指標(成果指標)	単位	指標とした理由・考え方
① 改善措置報告数 計算式	件	行財政の適正性、効率性、妥当性を高める。
② 計算式		
③ 計算式		

	指標名	単位	実績					目標		備考
			H28実績	H29実績	H30実績	R1見込	R2目標			
①	改善措置報告数	件	目標値	0	0	0	—	—		
			実績値	0	0	1	—	—		
			達成率							
②			目標値							
			実績値							
			達成率							
③			目標値							
			実績値							
			達成率							

[3] 施策を構成する事務事業

	事務事業名	成果指標				総事業費(千円)			事務事業評価結果		重点化	
		指標名	単位	H29実績	H30実績	R1見込	H29実績	H30実績	R1見込	総合評価		今後の方向性
1	監査事業	改善措置報告数	件	0	1	—	14,737	13,895	13,968	A	ア	◎
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
計	1						14,737	13,895	13,968			

3. 施策の評価

評価の視点	説明・コメント等
①本施策の意図すること(目的)は、上位施策(施策中)の達成にどのように貢献しますか。 (施策所管課等としての考えをお示ください。)	総合計画体系外
②本施策で設定した指標から何が読み取れますか。 (2[2]の表の数値の推移から分析できることをお示ください。)	改善指摘事項について改善されている。
③本施策において市民、団体等との役割分担や市の関与は適切ですか。 (施策所管課等としての考え(理想と現実)をお示ください。)	監査業務は独立した行政機関である監査委員及び事務局が行っている。
④施策を構成する事務事業は適正ですか。 (2[3]を踏まえ、施策目標に対し事務事業にずれはないか、数は適正かについて考えをお示ください。)	監査の対象は地方自治法等で定められている。
⑤施策を構成する事務事業の中で重点化及び縮小化についてどのように考えますか。 (2[3]において、◎、○、▲とした理由をお示ください。)	合理的かつ効果的な行財政運営のためには監査事業の重点化が必要となる。

4. 一次評価(所管課評価)

一次評価	評価(A~D)	課題等	A: 施策達成に向けた取組や展開などが大変評価できる B: 施策達成に向けた取組や展開などが適切に行われている C: 施策達成に向けた取組や展開などが適切に行われているものの、改善の余地がある D: 施策達成に向けた取組や展開などが不十分であり、改善の余地が大いにある
	B	今年度中に策定する監査基準に基づき監査を実施する。	

5. 改革、改善案

即時的対応 (すぐに取り組む改善案)	地方自治法の改正により監査制度の充実強化が求められ、監査委員が策定した監査基準に従った監査を実施しなければならない。そのため監査委員の指導のもと監査基準を策定する。
短期的対応 (1、2年のうちに取り組む改善案)	公会計制度の導入による財務諸表を活用し、また、監査基準による監査の実施で、監査制度の充実強化を図り、全体の財務状況を見据えて監査業務を行う。
中長期的対応 (3~5年をめぐりに取り組む改善案)	公会計制度の導入による財務諸表を活用し、また、監査基準による監査の実施で、監査制度の充実強化を図り、全体の財務状況を見据えて監査業務を行う。

6. 二次評価(行革・財産活用室評価)

二次評価	評価(A~D)	課題等	A: 施策達成に向けた取組や展開などが大変評価できる B: 施策達成に向けた取組や展開などが適切に行われている C: 施策達成に向けた取組や展開などが適切に行われているものの、改善の余地がある D: 施策達成に向けた取組や展開などが不十分であり、改善の余地が大いにある
	B	監査基準の策定を進められるとともに、財務諸表の活用や監査基準に基づく監査の実施により、監査制度の充実強化を進められたい。	